

原 沢 久 志 議員



## 障害福祉計画は 関係者の声を聞き策定を

**質** 原沢議員

障害者自立支援法を踏まえ「障害者計画」が策定され、4月に公表されましたが、どのようにして作成されましたか。

また、地域生活支援事業のすべての事業の利用料を無料にできませんか。

**答** 横井福祉課長

「障害者計画」は、議会・医師会・民生委員・障害者団体・地域・福祉施設の代表からなる策定委員に相談して作成しており、制度の趣旨に沿って、利用者のニーズを基本にして対応していきます。

地域生活支援事業である相談支援・日常生活用具給付・移動支援などの各事業の無料化については、現在、海部地域で協議されていますので、ご理解願います。

**質** 原沢議員

「障害福祉計画」の策定に当たっては、9月までに「障害者計画」に数値目標を書き込んで設定するのですが、計画は作れば終わりではなく出発点となるよう、利用者や施設・事業所、福祉・医療関係者の声を聞き、納得のいく計画を策定しなければなりません。

障害者自立支援法が4月から施行され、原則1割の応益負担が導入されたため、重度の人ほど負担増となる深刻な状況です。食費や光熱水費などの利用料が実費負担となり、個人の負担増に耐え切れず通所を取りやめた人や、利用内容や利用日数を減らす人も出てきており、事業所の収入も大幅に減収しています。

市内の身体障害者・知的障害者・精神障害者保健福

祉手帳所持者の意見を十分に汲んで「障害福祉計画」を策定することが重要だと考えますが、どのような対応で策定されますか。

### 障害者の意見を聞き推進していく

**答** 横井福祉課長

計画の策定に当たっては、ご指摘いただいたような厳しい状況を認識しつつ、障害者の意見を拝聴しながら推進していきます。

**質** 原沢議員

市独自に、受益者負担の減免制度や補助制度を拡充していただけませんか。

**答** 川瀬市長

障害者が自立して生きがいを持って生活していただくように最大努力をしながら実行に移していきます。

**質** 原沢議員

市広報のタイトルについて「漢字にするとか、もう少し親しみのある言葉に変えられないか」という声が寄せられています。

現在のタイトルはどのようにして付けられたのですか。また、タイトルの変更はできませんか。

### 一部の意見だけで変更は難しい

**答** 村瀬企画情報課長

広報表紙のタイトルは、漢字での表記も併せて市幹部で検討し決定しました。

市民からは「表紙のデザインが一新され、明るくなった」との評価もいただいております、一部の意見だけで広報誌の顔である表紙の基本的なデザインの変更は難しいと思います。

なお、7月号から漢字の文字を少し大きくさせていただきます。

### 広報のタイトルを漢字に変更を